

## 公共

単位数	2 単位	対象学年	1 学年	対象コース・クラス	全クラス
使用教科書	「高等学校 公共」 (第一学習社)	副教材等	「公共ノート」 (第一学習社)		

### 1. 学習の到達目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせつつ、現代社会の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会の中で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育てる。

### 2. 到達目標に向けての具体的な取り組み

中間考査・期末考査の結果、提出物、授業中の積極的発言や作業への取り組み状況などを総合的に評価する。(評価の観点があることを考慮する。)  
現代社会に生きる私たちの諸課題を追求する学習を取り入れる。現代社会の諸課題について、生徒が様々な情報を適切に選択・判断しながら課題を考え、倫理・文化・政治・経済・国際社会などの観点から多面的・多角的に追求し、現代の社会と人間としての在り方生き方について考察させる。

### 3. 学習上のメッセージ

授業で進む範囲については、必ず教科書を読んでおくこと。解説、授業内容と教科書の記述内容、板書事項、図表など、しっかりその都度照合しながら、授業中に理解しようと努めること。  
重要事項のみならず、欄外の補足も丁寧に読むと理解に役立つ。ノートの使い方(毎時間配布するプリントの貼付方法・補足事項の記入方法等)を年度の冒頭の授業で説明するので指示に従うこと。

### 4. 評価の観点・方法 (年間の評定)

評価は次の3つの観点から行う。

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現代社会の諸課題について、様々な角度から捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる考えや理論について理解することができる。</li> <li>・ 諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要な情報を適切かつ効果的に調べ、まとめる力を身につけることができる。</li> </ul>
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現代社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用しつつ、事実を基に多面的・多角的な視野のもとで考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を身につけることができる。</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業に集中し、ノートの取り方を工夫している。</li> <li>・ 期限を守って、課題の提出が出来る。</li> <li>・ よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。</li> </ul>

このため、次の3観点を、記載の評価資料にもとづいてA、B、Cで評価する。

- 知識・技能：定期考査、小テストなど
- 思考・判断・表現：定期考査など
- 態度：提出物、授業態度など

評定は、各観点の評価 (A、B、C) にもとづいて、次のように算出する。

- ・ AAA→5
- ・ AAB→4
- ・ ABB～BBB→3
- ・ BBC～BCC→2
- ・ CCC→1

1年間の評定は、年間を通じて、総合的に評価する。

5. 学習内容と評価について

単元名	使用教科書項目	指導内容と評価のポイント
第1編 第1章 I 公共的な空間と人間とのかかわり	①社会に生きる私たち ②個人の尊厳と自主・自律 ③多様性と共通性 ④キャリア形成と自己実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などのさまざまな集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを学ぶ。</li> <li>・古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、社会に参画する際の選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論を学ぶ。</li> <li>・古今東西の先人の取り組み、知恵などを踏まえ、公共的な空間における基本的原理を学ぶ。</li> </ul>
II 社会に参画する自立した主体として	①伝統や文化とのかかわり	
第2章 I 人間としてのあり方生き方についての探求	①人間と社会のあり方についての見方・考え方 ②実社会の事例から考える～環境保護	
II 選択・判断の手がかりとなる倫理的価値	①公共的な空間を形成するための考え方 ②よりよく生きる行為者として活動するために	
第3章 I 自立した主体となることに向けて	①人間の尊厳と平等 ②個人の尊重 ③民主政治の基本的原理 ④法の支配 ⑤自由・権利と責任・義務	
1 学期中間試験		
II よりよい公共的な空間づくりをめざして	①世界のおもな政治体制 ②日本国憲法に生きる基本的原理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人と国家・社会との関係から、世界のおもな政治体制について、自己のあり方生き方と民主主義がどのように関係しているかを学ぶ。</li> <li>・公共的な空間における基本的原理と日本国憲法の基本的原則を関連させながら、現代の諸課題を主体的に解決するための議論を行う。</li> </ul>
第2編 第1章 主題1 法や規範の意義と役割	①私たちの生活と法 ②法と基本的人権 ③自由・平等と法・規範 ④法をよりよく変えていくために	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法やルールを定める時には、どのようなことに配慮する必要があるかを理解する。</li> <li>・契約が対等な当事者間の合意といえるための条件を理解する。</li> <li>・個人や社会の紛争を法に基づいて公正に解決するために必要なしくみと、国民が果たすべき責任を理解する。</li> </ul>
主題2 契約と消費者の権利・責任	①さまざまな契約と法 ②消費者の権利と責任	
主題3 司法参加の意義	①裁判所と人権保障	
1 学期期末試験		
第2章 主題4 政治参加と公正な世論の形成	①選挙の意義と課題 ②政治参加と世論形成 ③国会と立法 ④内閣と行政の民主化 ⑤地方自治と住民の福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民主政治を推進するために、私たちが果たすべき責任を理解する。</li> </ul>
主題5 国際社会と国家主権	①国家と国際法 ②国境と領土問題 ③国際連合の役割と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主権国家が並び立つ国際社会は、どのように成り立っているのかを理解する。</li> <li>・日本国憲法の平和主義の下、私たちが果たすべき責任を理解する。</li> <li>・国際社会を実現するために必要な日本の役割を理解する。</li> </ul>
主題6 日本の安全保障と防衛	①平和主義と安全保障 ②核兵器の廃絶と国際平和	
主題7 国際社会の変化と日本の役割	①今日の国際社会 ②人種・民族問題と地域紛争 ③国際社会における日本の役割	
2 学期中間試験		

第3章 主題8 雇用と労働問題	①私たちと経済 ②労働者の権利と労働問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化による労働力不足が問題となる中、活発な経済活動と労働者の働きやすさを共に成り立たせるために必要なことを理解する。</li> <li>・グローバル化・情報化・少子高齢化が進む現代社会において、将来の働き方をどう考えていけばよいか理解する。</li> <li>・公正で自由な経済活動を通して、市場が効率的な資源配分を実現できるしくみを理解する。</li> <li>・経済において、金融市場はどのような役割を果たしているのかを理解する。</li> <li>・少子高齢化が進む中で、財政や社会保障を持続可能なものにするために、政府はどのような役割を果たしていくべきなのかを理解する。</li> </ul>
主題9 社会の変化と職業観	①技術革新の進展と産業構造の変化 ②企業の活動 ③農林水産業の現状とこれから	
主題10 市場経済の機能と限界	①市場経済と経済運営 ②市場経済のしくみ ③経済発展と環境保全 ④経済成長と国民福祉	
主題11 金融のはたらき	①金融の意義や役割	
主題12 財政の役割と社会保障	①政府の経済的役割と租税の意義 ②社会保障と国民福祉	
2学期期末試験		
主題13 経済のグローバル化	①国際分業と国際貿易体制 ②国際収支と為替相場 ③経済のグローバル化と日本 ④地域的経済統合の動き ⑤国際社会における貧困や格差 ⑥地球環境問題 ⑦資源・エネルギー問題 ⑧国際社会のこれから	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経済がグローバル化する中で、貧困や格差などの問題を乗り越え、すべての人が幸福に暮らすために、国際社会や私たちがどうあるべきか考える。</li> <li>・持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探究する活動を行う。</li> </ul>
第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	①地球環境問題～排出量取引を考える ②資源・エネルギー問題～ベストミックスを考える ③生命倫理～ゲノム編集を考える ④情報～インターネットによる投票を考える ⑤国際社会の課題～フェアトレード	
学年末試験		

